

# 6 大学連携プロジェクトニュース Vol.1 No.2

学際・国際的高度人材育成ライフイノベーションマテリアル創製  
共同研究プロジェクト拠点



大阪大学・接合科学研究所



## 1. 第1回国際会議（iLIM-1）の開催

The 1<sup>st</sup> International Symposium on Creation of Life Innovation Materials for Interdisciplinary and International Researcher Development (iLIM-1)) を、大阪大学接合科学研究所主催の国際会議（The International Symposium on Visualization in Joining & Welding Science through Advanced Measurements and Simulation (Visual-JW2016)）と共同で、2016年10月17日（月）にホテル阪急エキスポパークにおいて開催しました。まず、興戸先生（名古屋大学）より「Life Innovation Materials Project / Surface Modification for Biomaterials」というタイトルで基調講演が行われました。講演の中では、本6大学連携プロジェクトで目指す新しい生活革新材料（ライフイノベーションマテリアル）の開発コンセプト等が紹介されました。次に、本プロジェクトを通じての人材育成を念頭において、講演者に優れた若手研究者をノミネートした招待講演セッションを実施しました。講演者はGasik先生（Aalto University Foundation）、稲 邑 先生（東京工業大学）朝日先生（早稲田大学）、Wunderlich先生（東海大学）、千星先生（東北大学）、大原先生（大阪大学）、堤先生（東京医科歯科大学）、Yoon先生（早稲田大学）、桐原先生（大阪大学）、Wei先生（東北大学）、安井先生（東京工業大学）、黒澤先生（名古屋大学）でした。その後、ポスターセッションが行われ71件（接合研からは16件）の発表がありました。活発な議論はその後のバンケットまで引き続き行われ、ライフイノベーションマテリアル創製のための大変有益な機会となりました。参加者は全体で約270名で、国際会議 iLIM-1 は成功裏に終了しました。



興戸先生基調講演



桐原先生招待講演

## 2. 平成28年度所内成果報告会の開催

2017年1月19日（木）大阪大学接合科学研究所会議室で平成28年度研究成果報告会が開催されました。節原プロジェクトリーダーの挨拶の後、各テーマの代表者や共同研究者から計17件の成果報告がありました。本プロジェクトでは（1）環境保全・持続可能材料分野、（2）生体医療・福祉材料分野、（3）要素材料・技術開発分野の3分野を重点領域と位置付け、本研究所では特に接合技術を基盤として取り組みます。本年度はプロジェクトの初年度ということもあり、報告会では各発表に対して予定時間をかなり超過して活発な議論や意見交換が交わされました。



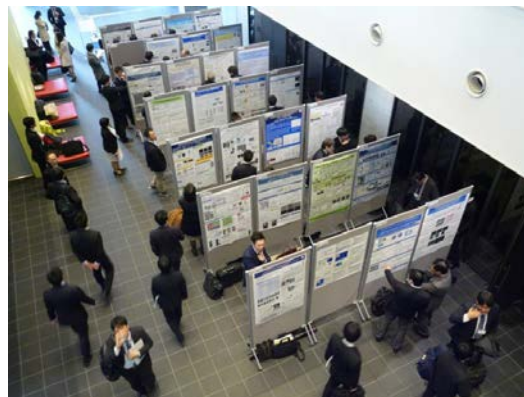
平成28年度所内成果報告会風景

## 3. 第1回公開討論会の開催

2017年3月30日（木）に名古屋大学・ES館ホールにおいて、第1回公開討論会を開催しました。まず、加藤一美先生（産業技術総合研究所）より「ナノクリスタルエンジニアリングの開発—形・サイズを利用した新価値創造—」と題して基調講演が行われました。講演ではチタン酸バリウムやセリアナノキューブの合成とその成膜プロセスについて述べられました。次に若手研究者を中心とした招待講演が行われ、最先端の研究成果について非常にアクティブな発表がありました。その後、環境保全・持続可能材料分野、生体医療・福祉材料分野、要素材料・技術開発分野から84件のポスター発表があり、今後の共同研究の展開に向けた活発な意見交換が行われました。



川人先生招待講演



ポスター発表

## 4. 国際会議のご案内

6大学連携プロジェクトの第2回国際会議（iLIM-2）が、名古屋大学 未来材料・システム研究所主催のICMaSS2017と合同で、2017年9月30日に名古屋大学で開催されます。皆様の積極的なご参加をお待ちしております。

<http://www.icmass.imass.nagoya-u.ac.jp/2017/>

編集・発行 大原 智 大阪大学・接合科学研究所

学際・国際的高度人材育成ライフイノベーションマテリアル創製共同研究プロジェクト拠点  
〒567-0047 大阪府茨木市美穂ヶ丘 11-1 Tel/Fax : 06(6879)4370

[http://www.jwri.osaka-u.ac.jp/research/research06\\_3.html](http://www.jwri.osaka-u.ac.jp/research/research06_3.html)